

| | | | |
|-------------|--|----------|---------|
| E119 | 教育相談の理論及び方法 (c) | | |
| 英名科目名 | | | |
| 大学名 | 京都教育大学 | | |
| 連絡先 | 教務課教務グループ TEL:075-644-8157 | | |
| 担当教員 | 西村 佐彩子 (教育学科) | | |
| 開講期間 | 2021年10月08日(金)~2022年02月04日(金) 2講時 10時30分~12時00分 授業休止日 2021/11/12(金),2022/01/14(金) 振替授業日 2021/12/23(木),2022/01/13(木) 冬期休業期間 2021/12/24(金)~2022/01/05(水) 定期試験週含む | | |
| 開講形態 | 後期・秋学期 | 開講曜日・講時 | 金曜日 2講時 |
| 単位数 | 2 | 履修年次 | |
| 会場 | 科目開設校キャンパス | | |
| 授業定員 | | | |
| 単位互換生定員 | | 京カレッジ生定員 | |
| 試験・評価方法 | 授業への参加態度(小レポートなどへの評価)(50%)、到達度確認試験(50%) | | |
| 超過時の選考方法 | 書類選考(教職希望者を優先する。) | | |
| 受講料 | | | |
| 別途負担費用 | | | |
| その他特記事項 | <p>【自学自習についての情報】 事前にテキストの予習をしておくこと。</p> <p>【アクティブ・ラーニングに関する情報】 グループディスカッションやロールプレイを行う。</p> <p>【担当講師についての情報】 臨床心理士として、公立中学校スクールカウンセラーや精神科病院等の経験あり。</p> <p>【注意】 教職希望者は、単位互換履修生出願票の「志望理由」の1行目の最初に「教職希望者」とお書きください。その後2行目から、志望理由をご記入願います。 教員免許状の取得については、必ず所属大学で確認をしてください。 車での来学はご遠慮いただいております。 教室は授業初回日に本学掲示板にて確認してください。</p> | | |
| パッケージ科目 | | | |
| 低回生受講推奨科目 | | | |
| 講義概要・到達目標 | <p>【授業の概要】 教育相談は、幼児、児童及び生徒が自己理解を深めたり好ましい人間関係を築いたりしながら、集団の中で適応的に生活する力を育み、個性の伸長や人格の成長を支援する教育活動である。 幼児、児童及び生徒の発達の状況に即しつつ、個々の心理的特質や教育的課題を適切に捉え、支援するために必要な基礎的知識(カウンセリングの意義、理論や技法に関する基礎的知識を含む)を身に付ける。</p> <p>【授業の到達目標】 1. 学校における教育相談の意義と理論を理解する。 2. 教育相談を進める際に必要な基礎知識(カウンセリングに関する基礎的事項を含む)を理解する。 3. 教育相談の具体的な進め方やそのポイント、組織的な取組みや連携の必要性を理解する。</p> <p>【授業の形式】 講義を中心に、グループディスカッション、課題の発表、授業内の実習も行う。</p> | | |
| 講義スケジュール | <p>第1回 オリエンテーション(授業の概要と到達目標の説明)</p> <p>第2回 教育相談の意義と役割</p> <p>第3回 教育相談に関わる心理学の基礎的理論</p> | | |

| | |
|------|----------------------------------|
| 第4回 | 子どもの発達課題(1) 幼児期、児童期 |
| 第5回 | 子どもの発達課題(2) 青年期 |
| 第6回 | 子どもの問題行動への理解の方法 |
| 第7回 | カウンセリングマインド、カウンセリングの理論と技法 |
| 第8回 | 教育相談の進め方(1) 教育相談の目標の立て方と進め方 |
| 第9回 | 教育相談の進め方(2) 不登校・不登園への理解と対応 |
| 第10回 | 教育相談の進め方(3) いじめへの理解と対応 |
| 第11回 | 教育相談の進め方(4) 虐待、非行、その他の課題への理解と対応 |
| 第12回 | 教育相談の進め方(5) 校内連携等 |
| 第13回 | 教育相談の進め方(6) 校外連携等 |
| 第14回 | カウンセリング実習(1) 幼児及び児童生徒への対応 |
| 第15回 | カウンセリング実習(2) 保護者への対応 |
| 教科書 | はじめて学ぶ生徒指導・教育相談(本間友巳・内田利広編 金子書房) |
| 参考書 | 生徒指導提要(平成22年3月 文部科学省) |